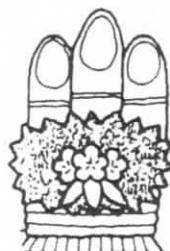




# 津久井 清 の 共育だより

2015年1月号・第96号



事務所 鎌ヶ谷市初富本町2-11-11



発行 津久井 清と共育の会 ☎273-0136 鎌ヶ谷市佐津間2-6

津久井自宅 ☎047(444)5262[FAX兼用]

<http://www.linkclub.or.jp/~ktsukui/>  
e-mail:ktsukui@air.linkclub.or.jp

12月市議会は、11月26日～12月12日まで開催され、「市補正予算」など17議案を可決しました。津久井議員は「吸い込み式下水問題」などで一般質問を行いました。ご一読いただければ幸いです。

排水問題

## “吸い込み式家屋”へ援助策を！

鎌ヶ谷市議会議員 津久井 清

鎌ヶ谷市は近年、新鎌ヶ谷駅周辺を中心に交通・商業・住宅などの面でめざましい発展、にぎわいを見せてています。

しかし一方、排水問題を見ると市内の公共下水道の普及率は57%で処理人口は6万3千人に限られています。下水道未整備地区の多くは、宅内浄化槽から字溝などの排水管に放流しています。所が排水管も未整備の地区は、污水を土中に吸い込み式（浸透）で対応せざるを得ないのが現状です。

市当局の推測では、現在約1400世帯（人口の3%）が吸い込み式に該当すると予測しています。吸い込み式の問題点は污水が土中に浸透しなくなること、また井戸水などに汚水がしみ込む可能性もあり、非衛生的なことです。

高度経済成長期に急激に人口が増加した鎌ヶ谷は、公共下水道の整備が追い付かず、未整備地区に「排水組合」を住民が設立、市は補助金を援助してきました。

45年前に市の援助システムが開始され、最盛期には120組合が設立されました。但し市援助金には「20戸以上の地区」という限定条件があります。そのため19戸以下の地区は長い間、取り残されていました。そこで…

12月市議会の一般質問で私は、「20戸以下の地区にも排水組合に対する市の援助を行うべき」と主張、市当局も「対象家屋要件の20戸の緩和など見直しに取り組む」との前向きの答弁がありました。（詳細は2面参照）

今のかまがやは、新鎌開発を“光”とすれば、排水面の吸い込み式や狭い道路等改善が必要な“影”的部分も残っています。これから鎌ヶ谷の街づくりには光と影の格差をなくしてバランスの取れた街の発展が必要ではないでしょうか。

# 津久井清の

## 一般質問

12/8



## ② 排水で生活改善の必要な対策は

質問（津久井市議）市内の公共下水道普及率はいかが？ また吸い込み式で排水処理の必要な住宅はどれ位ありますか？

答弁（都市部長）公共下水道普及率は現在57%です。吸い込み式家屋は推定で140戸と予測しています。

質問（津久井議員）市民が排水組合を作りこの基準数を緩和すべきではないですか？ 市の補助金を受ける資格が現行は20戸以上。

答弁（都市部長）市民の生活環境改善の為、補助金の対象家屋要件の緩和の見直しに今後取り組んで参ります。  
質問（津久井議員）市の街づくり方針として、排水問題など生活環境の改善に積極的に取り組むべきではないですか？  
答弁（都市部長）公共下水道が整備されるまで、排水組合補助制度を市民が利用可能な制度に改善して参ります。

- ① 市陸上競技場の改修について  
質問（津久井市議）6月議会で中学校武道館の稼働率が30%台。スポーツ振興のため幅広く活用すべきと質問したが、検討結果は？  
答弁（教育部長）10月より学校開放で活用している団体と同じ方法で中学校武道館の活用を開始いたしました。

- 質問（津久井市議）市陸上競技場の改修計画の内容、また日本陸連の公認を取れるような競技場にすべきと考えるがいかが？

- 答弁（教育部長）2016年から3年間で約5億6千万円の予算で改修を行います。日本陸連の基準は難しいが、千葉県大会で公認が取れる水準で改修していく計画です。

- 質問（津久井議員）市内のスポーツ施設を市内各地にバランス良く配置していくべきと考えるがいかが？

- 答弁（教育部長）市内には13のスポーツ施設があり、市北部に2・市中央部に7・市南部に4の施設があります。市全体でバランス良く配置していく考えです。



市陸上競技場のトラック

質問を終えて



（津久井記）

- ① 市陸上競技場の全面改修は市内のスポーツ愛好家だけでなく、小中学生にとっては公認記録に挑戦できる競技場として極めて期待が高い。生涯スポーツ宣言都市にふさわしい改修内容を望みます。  
② 本年6月議会に排水処理が困難な8戸の地区住民から「排水への対策を市に求める陳情」が出されました。今回の質問で20戸以下の地区にも市補助の環が拡大できそうです。取り残された地区を減らす街づくり…です。

## スポーツ 市陸上競技場を改修へ

駅伝・卓球市内中学校が県大会で優勝

陳情500名超える市民が訴える

スポーツ宣言都市を掲げる鎌ヶ谷市のシンボルともなる市陸上競技場は、老朽化が激しい現況です。市中学校陸上競技会も記録公認が困難として、他市で開催という状態です。

そこで市は2016年から3年間で5億6千万円をかけ、全天候型の市陸上競技場への改修計画を公表しました。

完成後は陸上競技会の記録は、千葉県大会の公認記録として認定されることになります。

最近、陸上や卓球競技などで市内中学校が千葉県大会で優勝するなど活躍が目立ちます。(下段参照)

市民や小中学生が名実ともに、思う存分活躍できるスポーツ施設の充実が待たれます。

市民体育館や陸上競技場など  
大会で鎌四中女子が優勝を遂げました。12月14日、全国大会では48校中17位と健闘しました。  
また7月30に行われた「千葉県総合体育大会」では鎌三中女子が卓球で優勝しています。

おめでとう！子供たちの日頃の鍛錬が栄えある優勝を獲得しました。又、先生方や地域の社会人リーダーの努力も忘れてはなりません。

最近の市内スポーツ施設の充実の方向に、更に拍車がかかると期待したい。

## 中学校柔剣道場を幅広く活動可能へ

6月市議会の一般質問で津久井議員が質問した「中学校柔剣道場をもっと幅広く活用を」が10月下旬から実施されることになりました。

これは市内のグランドや体育館が稼働率90%台で満杯状態。所が5つの中学校の柔剣道場の稼働率は30%台なので「もっと広く活用すべし！」というのが津久井議員の質問でした。

今後は、学校施設開放と同様な方法で、週一回4時間以内での利用が可能となりました。

スポーツ振興にとり大きな一步となりました。

集まり発足しました。今後は、戦争をさせない署名活動や学習会・集会参加などを呼びかけていくとのことです。



市民体育館や陸上競技場など

## かまがや 市民ニュース

12月市議会に「集団的自衛権の閣議決定の撤回を求める陳情」が501名の市民から署名・押印付で市議会へ提出されました。

付託された市議会総務委員会では、陳情に賛成、反対の各議員から意見が述べられました。

最近、市民の間から市議会へ陳情等の形で意見を市議会へ反映させたいとの声が高まり、6月議会には「秘密保護法の撤回を求める陳情」が307名の市民から提出されています。

## 戦争をさせない千人委員会 鎌ヶ谷が発足へ！

戦争をさせない千人委員会は、ノーベル文学賞受賞者の大江健三郎さんや吉永小百合さんなど多数の著名人の呼びかけで昨年2月に結成されました。今「秘密保護法」や「集団的自衛権の閣議決定」など日本を戦争のできる国にしようとする政権の動きに危機感を持っています。

鎌ヶ谷でも12月、まなびいPで多くの市民が集まり発足しました。今後は、戦争をさせない

## 1月市議会報告会へ！

☆1月25日(日) 13時半～

市きらりホール会議室

①津久井市議の1月市議会報告

②鎌ヶ谷市内の最新情報など

**地域で生きる人々の尊厳を守るために！ 加藤勝久(東初富)**  
このところ働くけど、働くけど豊かになつた実感を持てないと感じる人が多くなっています。  
4月に消費税を8%に上げた結果、経済指標は軒並み悪化に陥っています。  
一方、安倍首相の靖国参拝や歴史認識が外交上の不安定要因になつています。これらは、安倍首相の判断ミスではありませんか。

こんな状況の中に住んでいる地域は、しつかり

自分で自身で守つていかないと大変な事になります。

私は、市役所で月一回「鎌ヶ谷後見サロン」を開設、東葛市民後見人の会で高齢者、認知症、障がい者の市民後見相談を行っています。

来年は地方選挙です。自分の生活目線で選挙に

参加しましよう。

津久井さんは9月市議会の一般質問で鎌ヶ谷市

や市長答弁を通して「下総基地にオスプレイ配置絶対反対」を明確化させました。また、生活に密着した「プラスチック再資源化でAランク獲得」の実現、教育面でも小中学校図書館司書の全校配置など住民サイドに立った活動を実践してきました。

「強者の欲望に寄り添う今の政権」の下で日本社会の変質が進んでいます。地域に生きる人々の尊厳を守るためにも、4月の市議選では津久井さんの活躍と再選を願っております。



『月刊富士の世界』



富士園

事前予約制→申し込みは津久井市議へ  
各13時、

1月17日(土)・2月28日(土)・3月28日(土)の

☆弁護士無料法律相談



皆さまの声をお寄せください。(丁)